

# 栃木市市民会議 会議要旨

会議名：市民会議自治基本条例部会（第5期 第3回）

日時：令和4年6月27日（月） 午後7時～午後8時35分

会場：市役所 501会議室

出席者数：9名、事務局：3名

## 1 開会

## 2 部会長あいさつ

## 3 議事

### 1 地域自治の検証について

#### 《事務局より説明》

#### 【部会長より】

前回までのご意見やアンケートの結果を見ると、論点が絞られてきている。栃木市のアンケートも豊中市のようにグラフ化し、川西市のように提案を集約化してほしい。

#### 【委員からの意見】

##### ○地域会議について

- ・委員になる際に研修をしっかり受けてから活動できるとよいのではないかな。
- ・研修を受けたが、現実味がなく、あまり得るものが無かった。
- ・支所の職員にできるかを尋ねると、本庁に聞き、できないと言われる。
- ・単年度で予算を使わないといけないので妥協してしまう。
- ・強い人の意見が通ってしまう。
- ・トイレなどを作って終わり。管理は行政まかせになっている。先のことも考えて作る必要がある。
- ・実働組織のメンバーが地域会議に入れば連動して動けるのではないかな。
- ・学校の防犯カメラなど、市の予算で取り組むべき事業を地域予算で行っている。住み分けを考えるべきではないかな。
- ・情報をもらえないので市長への提言ができない。
- ・地域予算の消化に時間を取られて地域課題の掘り起こしができない。
- ・市議会議員との意見交換をするとよいのではないかな。
- ・行政と地域会議が情報共有することで良いほうに進むのではないかな。
- ・地域会議は何をしているのか聞かれると返答に困る。
- ・具体的な話になると良いアイデアが出る。

##### ○まちづくり実働組織について

- ・買い物移動サービスの利用者の保険について半分しか補助が出ないため、半分持

ち出しになってしまう。市で一律の保険に入ることはできないのか。

#### ○全般について

- ・意見について、客観的な意見か個人的な感想かわかりづらいため、議論が必要ではないか。
- ・地域会議も実働組織も、なんのためにやるのかという意識がない。理解が足りない。
- ・豊中市や川西市は地域自治についての制度がきちんとできている。
- ・平成30年のアンケートの意見と同じような意見が現在も出ている。地域自治を市としてどうとらえるかを見直すべきではないか。
- ・民生委員のなり手が少ない。報酬が必要ではないか。
- ・意見を吸い上げてくれる課があるとよい。
- ・市が寄り添ってくれない。

#### 4 その他

9月に全体会、11月に部会を予定。

#### 5 閉会